

# 野村豪州債券ファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

## 運用報告書(全体版)

第4期(決算日2017年9月5日)

作成対象期間(2016年9月6日～2017年9月5日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	オーストラリアドル建ての公社債(国債、政府機関債、準政府債(州政府債)、国際機関債、社債等)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	
主な投資対象	野村豪州債券ファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	「野村豪州債券ファンド マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)」受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村豪州債券ファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み	期騰落	期騰落	中率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年12月4日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年9月5日)	10,332	10	3.4	104.19	4.2	99.3	△39.9	407
2期(2015年9月7日)	10,528	10	2.0	108.31	3.9	91.9	△26.6	1,031
3期(2016年9月5日)	10,780	10	2.5	111.74	3.2	98.0	△9.8	1,254
4期(2017年9月5日)	10,457	10	△2.9	108.80	△2.6	96.0	—	1,042

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。設定時を100として指数化しています。

\* ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）を承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ

## ＜Aコース＞

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2016年9月5日	円 10,780	% —	111.74	% —	% 98.0	% △ 9.8
9月末	10,728	△0.5	111.12	△0.6	95.7	—
10月末	10,581	△1.8	109.59	△1.9	97.9	△ 2.6
11月末	10,438	△3.2	108.06	△3.3	103.7	△10.6
12月末	10,384	△3.7	107.41	△3.9	94.7	△ 3.1
2017年1月末	10,400	△3.5	107.60	△3.7	98.9	△ 5.1
2月末	10,420	△3.3	107.75	△3.6	97.7	△ 9.7
3月末	10,433	△3.2	108.01	△3.3	95.7	△ 9.4
4月末	10,460	△3.0	108.43	△3.0	93.3	△ 9.4
5月末	10,553	△2.1	109.63	△1.9	93.9	△ 5.8
6月末	10,473	△2.8	108.90	△2.5	99.4	—
7月末	10,443	△3.1	108.51	△2.9	97.6	—
8月末	10,443	△3.1	108.50	△2.9	96.1	—
(期 末) 2017年9月5日	10,467	△2.9	108.80	△2.6	96.0	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ＜Bコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み	期騰落	期騰落	中率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年12月4日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年9月5日)	11,013	10	10.2	112.76	12.8	95.7	△38.5	212
2期(2015年9月7日)	9,787	0	△11.1	100.89	△10.5	95.8	△27.8	418
3期(2016年9月5日)	9,794	0	0.1	101.90	1.0	96.1	△9.6	417
4期(2017年9月5日)	10,736	10	9.7	112.68	10.6	96.3	—	359

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しています。

\* ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）を承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ

## ＜Bコース＞

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2016年9月5日	円 9,794	% —	101.90	% —	% 96.1	% △9.6
9月末	9,560	△ 2.4	99.33	△ 2.5	95.4	—
10月末	9,753	△ 0.4	101.42	△ 0.5	95.1	△2.5
11月末	10,177	3.9	105.93	4.0	96.1	△9.9
12月末	10,152	3.7	105.87	3.9	93.9	△3.1
2017年1月末	10,411	6.3	108.70	6.7	95.8	△4.9
2月末	10,480	7.0	109.37	7.3	96.1	△9.6
3月末	10,459	6.8	109.18	7.1	95.3	△9.4
4月末	10,195	4.1	106.44	4.5	94.7	△9.5
5月末	10,266	4.8	107.38	5.4	96.0	△6.0
6月末	10,603	8.3	111.10	9.0	95.7	—
7月末	10,792	10.2	113.10	11.0	96.2	—
8月末	10,755	9.8	112.72	10.6	96.1	—
(期 末) 2017年9月5日	10,746	9.7	112.68	10.6	96.3	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

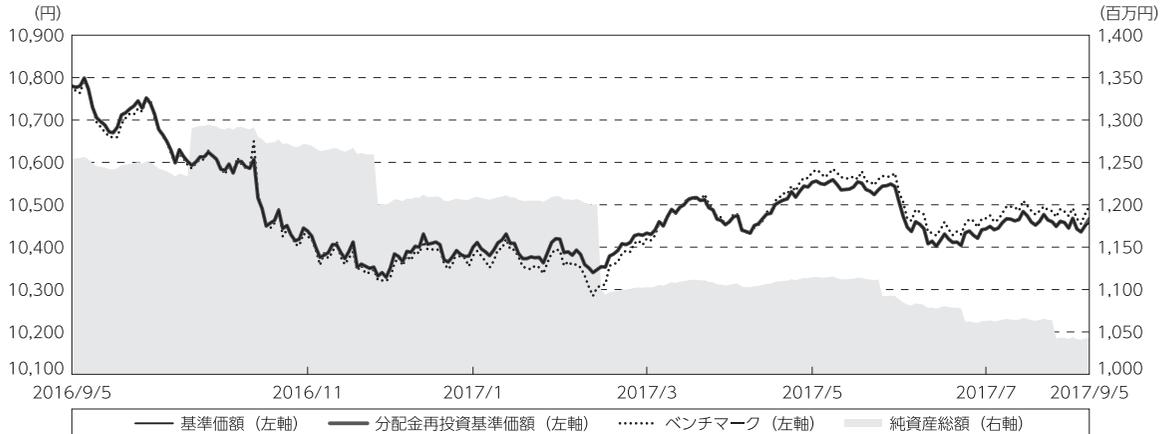
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期 首：10,780円

期 末：10,457円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△ 2.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年9月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円ヘッジベース)です。ベンチマークは、作成期首(2016年9月5日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の10,780円から当作成期末には10,457円となりました。

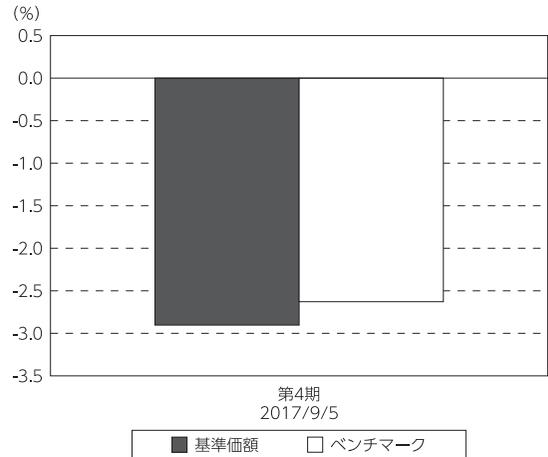
- ・保有債券から生じるキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・保有債券から生じるインカムゲイン(利子収入)
- ・当作成期を通じた為替ヘッジに伴うコスト

## <Aコース>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金込み）の騰落率は-2.9%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース）の-2.6%を0.3ポイント下回りました。主な差異の要因は、[野村豪州債券ファンドマザーファンド] における資産配分戦略などが挙げられます。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円ヘッジベース）です。

### ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入、諸経費などを勘案して、決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 4 期
	2016年9月6日～ 2017年9月5日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.096%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,137

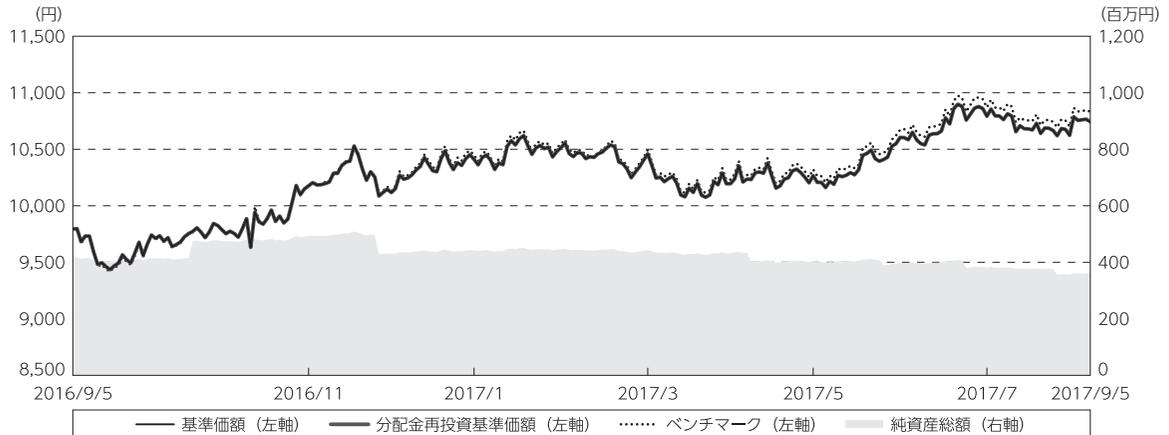
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期 首：9,794円

期 末：10,736円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：9.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年9月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2016年9月5日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の9,794円から当作成期末には10,736円となりました。

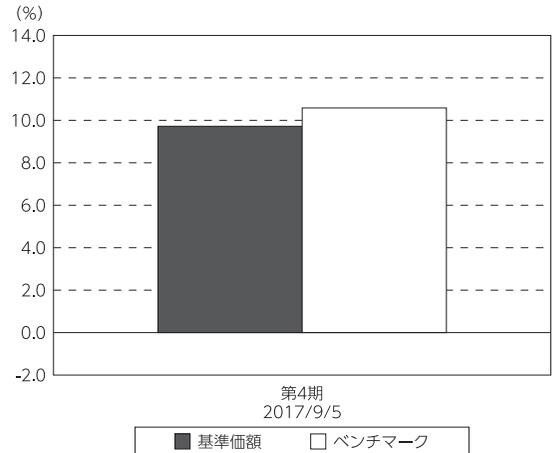
- ・保有債券から生じるキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・保有債券から生じるインカムゲイン(利子収入)
- ・当作成期を通じて、円安豪ドル高に推移した為替相場

## <Bコース>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金込み）の騰落率は+9.7%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の+10.6%を0.9ポイント下回りました。主な差異の要因は、[野村豪州債券ファンド マザーファンド] における資産配分戦略などが挙げられます。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

### ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入、諸経費などを勘案して、決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 4 期
	2016年9月6日～ 2017年9月5日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.093%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,595

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース／Bコース>

### ○投資環境

- ・RBA（豪州中央銀行）は、2017年8月の金融政策決定会合において、政策金利であるオフィシャル・キャッシュレートを1.50%に据え置くことを決定しました。
- ・当作成期間では、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）において、利上げが決定されたことなどから、米欧債券を中心に債券利回りは上昇し、豪州国債の利回りも上昇しました。
- ・当作成期間では、豪ドルは対円で上昇（円安）しました。期間中は、2016年下旬からのFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の高まりを背景に長期金利が上昇したことなどから、円安米ドル高が進行し、豪ドルも対円で上昇しました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [野村豪州債券ファンド マザーファンド]

- ・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、国債や社債等を中心に投資しました。

#### [野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[野村豪州債券ファンド マザーファンド] 受益証券を概ね高位に組み入れました。

運用の基本方針に従い、為替変動リスクを低減させるため、保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジを行いました。

#### [野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[野村豪州債券ファンド マザーファンド] 受益証券を概ね高位に組み入れました。

保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジは行いませんでした。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

**[野村豪州債券ファンド マザーファンド]**

- ・ 信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行い、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。
- ・ 中長期的なインカムゲインの獲得をリターンの主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション（利回り感応度）調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行います。

**[野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA向け）]**

主要投資対象である〔野村豪州債券ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れます。

運用の基本方針に従い、為替変動リスクを低減させるため、保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジを行う方針です。

**[野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA向け）]**

主要投資対象である〔野村豪州債券ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れます。

保有する実質的な外貨建て資産の持分について、為替ヘッジは行わない方針です。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 57	% 0.540	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.432)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 6)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 6)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.012	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	59	0.558	
期中の平均基準価額は、10,479円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千口 40,779	千円 94,070	千口 187,955	千円 455,900

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA向け)&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

## &lt;野村豪州債券ファンド マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 4.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年9月6日～2017年9月5日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

## &lt;Aコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2017年9月5日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村豪州債券ファンド マザーファンド		555,053	407,877	1,029,034

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村豪州債券ファンド マザーファンド	1,029,034	97.8
コール・ローン等、その他	22,866	2.2
投資信託財産総額	1,051,900	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村豪州債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(27,161,140千円)の投資信託財産総額(27,648,878千円)に対する比率は98.2%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=87.15円。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,061,564,490
コール・ローン等	10,416,715
野村豪州債券ファンド マザーファンド(評価額)	1,029,034,371
未収入金	1,022,113,404
(B) 負債	1,018,623,943
未払金	1,014,646,396
未払収益分配金	997,354
未払信託報酬	2,968,375
未払利息	17
その他未払費用	11,801
(C) 純資産総額(A-B)	1,042,940,547
元本	997,354,594
次期繰越損益金	45,585,953
(D) 受益権総口数	997,354,594口
1万円当たり基準価額(C/D)	10.457円

(注) 期首元本額は1,163,300,034円、期中追加設定元本額は55,662,063円、期中一部解約元本額は221,607,503円、1口当たり純資産額は1.0457円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額56,129,796円。(野村豪州債券ファンド マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2016年9月6日～2017年9月5日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年9月6日～ 2017年9月5日
a. 配当等収益(経費控除後)	35,040,427円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	30,261,994円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	49,121,922円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	114,424,343円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,147円
g. 分配金	997,354円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

## ○損益の状況 (2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,680
支払利息	△ 4,680
(B) 有価証券売買損益	△ 24,125,702
売買益	196,680,355
売買損	△220,806,057
(C) 信託報酬等	△ 6,347,994
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 30,478,376
(E) 前期繰越損益金	29,130,768
(F) 追加信託差損益金	47,930,915
(配当等相当額)	( 30,096,274)
(売買損益相当額)	( 17,834,641)
(G) 計(D+E+F)	46,583,307
(H) 収益分配金	△ 997,354
次期繰越損益金(G+H)	45,585,953
追加信託差損益金	47,930,915
(配当等相当額)	( 30,261,994)
(売買損益相当額)	( 17,668,921)
分配準備積立金	83,164,995
繰越損益金	△ 85,509,957

\* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

- ①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

- ②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

- ③金利先渡取引および為替先渡取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 56	% 0.540	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(44)	(0.432)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(6)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.011	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	58	0.557	
期中の平均基準価額は、10,300円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村豪州債券ファンド マザーファンド	千口 25,515	千円 58,090	千口 65,570	千円 158,380

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA向け) &gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村豪州債券ファンド マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 -	百万円 -	% -	百万円 4,046	百万円 185	% 4.6

平均保有割合 1.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年9月6日～2017年9月5日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

## &lt;Bコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2017年9月5日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村豪州債券ファンド マザーファンド	181,188	141,132	356,063

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村豪州債券ファンド マザーファンド	356,063	98.6
コール・ローン等、その他	5,038	1.4
投資信託財産総額	361,101	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村豪州債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(27,161,140千円)の投資信託財産総額(27,648,878千円)に対する比率は98.2%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=87.15円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	361,101,542
コール・ローン等	3,567,813
野村豪州債券ファンド マザーファンド(評価額)	356,063,729
未収入金	1,470,000
(B) 負債	1,442,487
未払収益分配金	334,990
未払信託報酬	1,103,143
未払利息	5
その他未払費用	4,349
(C) 純資産総額(A-B)	359,659,055
元本	334,990,413
次期繰越損益金	24,668,642
(D) 受益権総口数	334,990,413口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,736円

(注) 期首元本額は426,203,975円、期中追加設定元本額は59,833,617円、期中一部解約元本額は151,047,179円、1口当たり純資産額は1.0736円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額56,129,796円。(野村豪州債券ファンド マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2016年9月6日～2017年9月5日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年9月6日～ 2017年9月5日
a. 配当等収益(経費控除後)	12,453,285円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	17,702,418円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	23,628,021円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	53,783,724円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,605円
g. 分配金	334,990円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

## ○損益の状況 (2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,477
支払利息	△ 1,477
(B) 有価証券売買損益	34,333,344
売買益	42,948,160
売買損	△ 8,614,816
(C) 信託報酬等	△ 2,324,104
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	32,007,763
(E) 前期繰越損益金	△27,017,680
(F) 追加信託差損益金	20,013,549
(配当等相当額)	( 17,541,732)
(売買損益相当額)	( 2,471,817)
(G) 計(D+E+F)	25,003,632
(H) 収益分配金	△ 334,990
次期繰越損益金(G+H)	24,668,642
追加信託差損益金	20,013,549
(配当等相当額)	( 17,702,418)
(売買損益相当額)	( 2,311,131)
分配準備積立金	35,746,316
繰越損益金	△31,091,223

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Bコース>

### ○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

③金利先渡取引および為替先渡取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

# 野村豪州債券ファンド マザーファンド

## 運用報告書

第14期（決算日2017年9月5日）

作成対象期間（2016年9月6日～2017年9月5日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	オーストラリアドル建ての公社債（オーストラリア国債・政府機関債・準政府債（州政府債）、国際機関債、社債など）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主な投資対象	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

**野村アセットマネジメント**

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
10期(2013年9月5日)	22,116	17.3	225.02	15.9	94.5	△3.4	46,149
11期(2014年9月5日)	25,508	15.3	259.86	15.5	96.7	△38.9	40,415
12期(2015年9月7日)	22,646	△11.2	232.50	△10.5	96.8	△28.1	31,071
13期(2016年9月5日)	22,787	0.6	234.83	1.0	97.1	△9.7	28,369
14期(2017年9月5日)	25,229	10.7	259.68	10.6	97.3	—	27,233

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*ベンチマーク(=ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース))は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index(オーストラリアドルベース)を基に、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日のオーストラリアドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。設定時を100として指数化しています。

\*ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド マザーファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index)は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされていません。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index)に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。  
(出所)ブルームバーグ

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

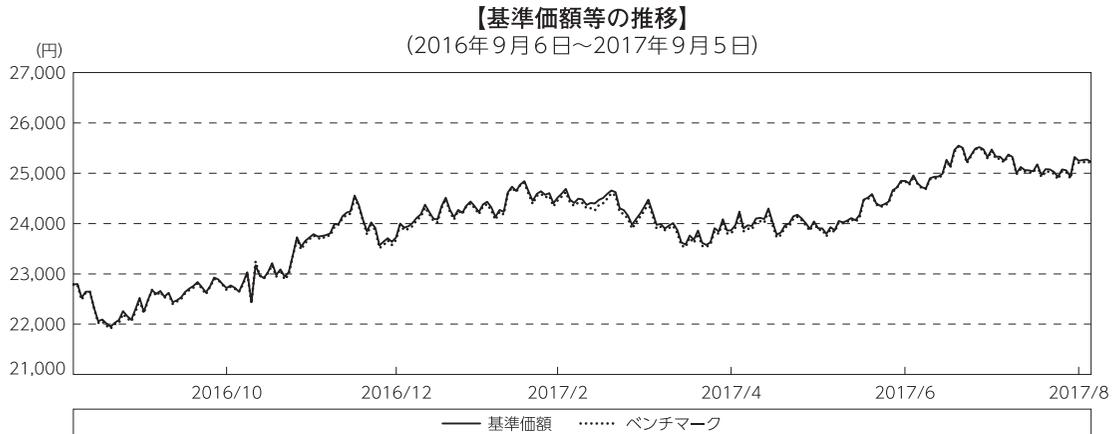
年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2016年9月5日	22,787	—	234.83	—	97.1	△9.7
9月末	22,246	△2.4	228.92	△2.5	96.3	—
10月末	22,715	△0.3	233.73	△0.5	96.0	△2.5
11月末	23,723	4.1	244.11	4.0	96.9	△10.0
12月末	23,721	4.1	243.97	3.9	94.7	△3.1
2017年1月末	24,343	6.8	250.50	6.7	96.6	△4.9
2月末	24,516	7.6	252.05	7.3	96.9	△9.7
3月末	24,476	7.4	251.61	7.1	96.2	△9.5
4月末	23,864	4.7	245.30	4.5	95.6	△9.6
5月末	24,041	5.5	247.46	5.4	96.7	△6.0
6月末	24,846	9.0	256.04	9.0	96.5	—
7月末	25,318	11.1	260.65	11.0	96.9	—
8月末	25,248	10.8	259.77	10.6	96.8	—
(期末) 2017年9月5日	25,229	10.7	259.68	10.6	97.3	—

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の22,787円から当作成期末には25,229円となりました。

- ・ 保有債券から生じるキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 保有債券から生じるインカムゲイン（利子収入）
- ・ 当作成期を通じて、円安豪ドル高に推移した為替相場

### ○投資環境

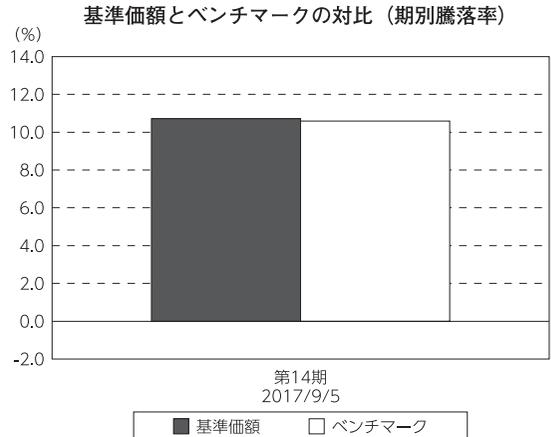
- ・ RBA（豪州中央銀行）は、2017年8月の金融政策決定会合において、政策金利であるオフィシャル・キャッシュレートを1.50%に据え置くことを決定しました。
- ・ 当作成期間では、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）において、利上げが決定されたことなどから、米欧債券を中心に債券利回りは上昇し、豪州国債の利回りも上昇しました。
- ・ 当作成期間では、豪ドルは対円で上昇（円安）しました。期間中は、2016年下旬からのFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の高まりを背景に長期金利が上昇したことなどから、円安米ドル高が進行し、豪ドルも対円で上昇しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

- ・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
- ・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
- ・セクター別配分については、国債や社債等を中心に投資しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の基準価額の騰落率は+10.7%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の+10.6%を0.1ポイント上回りました。主な差異の要因は、資産配分戦略などが挙げられます。



(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

## ○今後の運用方針

- ・信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行い、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。
- ・中長期的なインカムゲインの獲得をリターンを主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション（利回り感応度）調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行ないます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.009 (0.009) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	3	0.014	
期中の平均基準価額は、24,088円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア		千豪ドル	千豪ドル
		国債証券	779,472	727,453
		地方債証券	508	516
		特殊債券	261,049	328,779
		社債券（投資法人債券を含む）	129,326	139,290
				( 6,500)

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 47,283	百万円 49,983

\* 単位未満は切り捨て。

\* 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年9月6日～2017年9月5日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 -	百万円 -	% -	百万円 4,046	百万円 185	% 4.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2017年9月5日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千豪ドル 287,945	千豪ドル 304,104	千円 26,502,687	% 97.3	% -	% 48.9	% 34.1	% 14.3
合 計	287,945	304,104	26,502,687	97.3	-	48.9	34.1	14.3

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額		債還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円		
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	2,100	2,136	186,217	2018/10/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5.75	6,750	7,635	665,400	2021/5/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.0	8,500	8,455	736,867	2021/12/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5.75	500	581	50,662	2022/7/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	5.5	11,200	13,100	1,141,714	2023/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	18,800	19,205	1,673,727	2024/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	2,100	2,214	193,012	2025/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.25	8,800	9,950	867,156	2026/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.75	8,850	10,482	913,577	2027/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	8,200	8,290	722,549	2027/11/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.25	5,500	5,279	460,104	2028/5/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	4,200	4,223	368,064	2028/11/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	5,500	5,792	504,792	2029/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.5	4,400	5,269	459,257	2033/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	2,200	2,104	183,441	2035/6/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.75	3,450	3,758	327,573	2037/4/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	2,000	1,992	173,655	2039/6/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0	2,640	2,408	209,875	2047/3/21	
地方債証券	AUST CAPITAL TERRITORY	4.0	500	540	47,105	2024/5/22	
	MANITOBA (PROVINCE OF)	3.6	500	509	44,435	2027/8/17	
	PROVINCE OF QUEBEC	3.7	500	511	44,590	2026/5/20	
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	4.5	500	554	48,341	2026/6/2	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	2.75	500	497	43,378	2023/5/15	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	4.5	500	549	47,899	2023/9/5	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.0	1,000	992	86,497	2026/10/14	
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	1,500	1,527	133,104	2019/9/17	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	4.0	500	514	44,864	2021/3/31	
	COUNCIL OF EUROPE	6.0	500	551	48,102	2020/10/8	
	EUROFIMA	5.5	600	648	56,528	2020/6/30	
	EUROFIMA	2.6	500	469	40,924	2027/1/13	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.0	5,000	5,519	481,041	2020/8/6	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	3.25	1,300	1,311	114,268	2018/5/22	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	2.4	500	499	43,526	2021/6/7	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	6.5	5,000	5,408	471,307	2019/8/20	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	4.75	500	558	48,636	2024/8/27	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	2.5	500	473	41,232	2027/4/14	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	3.1	500	498	43,404	2028/2/22	
	INTL BK RECON & DEVELOP	2.5	4,000	4,021	350,465	2020/3/12	
	INTL BK RECON & DEVELOP	2.8	500	505	44,058	2022/1/12	
	INTL BK RECON & DEVELOP	3.0	500	497	43,339	2026/10/19	
	INTL FINANCE CORP	3.2	1,500	1,515	132,038	2026/7/22	
	KFW	2.75	7,000	7,089	617,858	2020/4/16	
	KFW	3.2	2,500	2,516	219,334	2026/9/11	
	KOMMUNALBANKEN AS	3.0	500	488	42,598	2026/12/9	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.0	3,840	3,973	346,321	2019/7/17	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.25	1,000	1,074	93,651	2023/1/24	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.75	1,000	1,127	98,296	2026/5/6	

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	NEDER WATERSCHAPS BANK	3.15	500	493	42,983	2026/9/2
	NEW S WALES TREASURY CRP	6.0	10,100	11,110	968,280	2020/5/1
	NEW S WALES TREASURY CRP	6.0	2,500	2,889	251,798	2022/3/1
	NEW S WALES TREASURY CRP	4.0	915	987	86,037	2023/4/20
	NEW S WALES TREASURY CRP	5.0	6,100	7,027	612,473	2024/8/20
	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0	2,500	2,514	219,109	2027/5/20
	NORDIC INVESTMENT BANK	5.0	500	552	48,172	2022/4/19
	NORTHERN TERRITORY TREAS	4.75	500	512	44,698	2018/9/20
	NORTHERN TERRITORY TREAS	6.0	500	595	51,879	2024/3/15
	QUEENSLAND TREASURY CORP	4.0	3,000	3,105	270,679	2019/6/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.25	8,000	8,802	767,111	2020/2/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP	5.5	6,200	6,929	603,904	2021/6/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP	4.25	6,000	6,546	570,498	2023/7/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP	4.75	4,200	4,764	415,251	2025/7/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP	2.75	2,800	2,705	235,820	2027/8/20
	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.5	500	682	59,475	2033/3/14
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	3.0	2,300	2,261	197,083	2027/9/20
	TASMANIAN PUBLIC FINANCE	4.25	1,000	1,072	93,429	2022/3/8
	TREASURY CORP VICTORIA	3.0	500	496	43,245	2028/10/20
	TREASURY CORP VICTORIA	4.25	500	552	48,114	2032/12/20
	WESTERN AUST TREAS CORP	2.75	2,200	2,210	192,650	2022/10/20
	WESTERN AUST TREAS CORP	2.5	3,500	3,414	297,607	2024/7/23
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	4.75	1,000	1,032	90,017	2019/2/5
	APPLE INC	2.85	500	504	43,930	2019/8/28
	APPLE INC	2.65	1,000	1,003	87,437	2020/6/10
	APPLE INC	3.7	500	516	44,969	2022/8/28
	APT PIPELINES LTD	3.75	500	499	43,574	2023/10/20
	AUSNET SERVICES HOLDINGS	7.5	1,000	1,002	87,408	2017/9/25
	AUSNET SERVICES HOLDINGS	5.25	700	734	63,998	2020/2/14
	AUST & NZ BANKING GROUP	4.25	1,000	1,013	88,341	2018/4/17
	AUST & NZ BANKING GROUP	4.5	500	513	44,729	2018/11/6
	AUST & NZ BANKING GROUP	3.25	1,700	1,727	150,532	2020/6/3
	AUST & NZ BANKING GROUP	5.0	500	553	48,245	2023/8/16
	AUSTRALIA PACIFIC AIRPOR	3.75	700	689	60,112	2026/11/4
	BANK OF AMERICA CORP	4.5	700	714	62,261	2018/8/23
	BANK OF QUEENSLAND LTD	4.0	700	714	62,310	2019/11/6
	BHP BILLITON FINANCE LTD	3.75	3,500	3,507	305,635	2017/10/18
	BHP BILLITON FINANCE LTD	3.0	1,000	1,009	87,977	2020/3/30
	BNP PARIBAS AUSTRALIA	3.75	500	511	44,616	2020/5/21
	CITIGROUP INC	4.75	500	505	44,044	2018/2/5
	DEXUS FINANCE PTY LTD	5.75	1,500	1,547	134,905	2018/9/10
	DEXUS FINANCE PTY LTD	4.25	500	499	43,549	2027/5/11
	FBG FINANCE PTY LTD	3.75	600	615	53,602	2020/8/7
	FBG FINANCE PTY LTD	3.75	500	502	43,765	2024/9/6
	FEDERATION CENTRES LTD	5.75	500	532	46,382	2019/12/13
	GENERAL PROPERTY TRUST	3.591	500	497	43,394	2023/11/7
	GENERAL PROPERTY TRUST	3.657	500	483	42,175	2026/8/24
	GLOBAL SWITCH PROP AU	6.25	500	547	47,673	2020/12/23

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	5.25	1,000	1,006	87,737	2017/11/29
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	5.0	700	716	62,456	2018/8/8
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	5.0	500	520	45,324	2019/8/21
	GPT WHOLESALE SHOP CENTR	5.0	1,000	1,005	87,593	2017/11/13
	GPT WHOLESALE SHOP CENTR	3.993	1,000	1,006	87,738	2024/9/11
	INCITEC PIVOT LTD	5.75	500	517	45,121	2019/2/21
	JEM SOUTHBANK PTY LTD	6.637	3,500	3,555	309,876	2018/6/28
	JOHN DEERE FINANCIAL LTD	3.25	500	504	43,939	2022/7/15
	JPMORGAN CHASE & CO	4.65	500	501	43,744	2017/11/7
	JPMORGAN CHASE & CO	4.1	500	506	44,155	2018/5/17
	L-BANK BW FOERDERBANK	4.25	500	535	46,664	2025/8/7
	LLOYDS BANK PLC	3.25	500	506	44,124	2020/4/1
	MIRVAC GROUP FINANCE LTD	5.75	500	536	46,757	2020/9/18
	MIRVAC GROUP FINANCE LTD	3.5	500	490	42,730	2023/9/18
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	4.25	1,600	1,650	143,804	2019/5/20
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	2.7	3,000	3,006	262,040	2020/8/4
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	3.25	4,000	4,027	350,970	2022/3/24
	NISSAN FIN SERVICES AU	3.0	500	502	43,824	2020/3/3
	OPTUS FINANCE PTY LTD	4.75	1,000	1,029	89,686	2018/12/12
	OPTUS FINANCE PTY LTD	3.25	1,000	1,003	87,439	2022/8/23
	PERPETUAL TRUSTEE CO LTD	7.2	2,000	2,195	191,339	2020/3/15
	PERTH AIRPORT PTY LTD	6.0	500	538	46,912	2020/7/23
	PERTH AIRPORT PTY LTD	5.5	600	641	55,868	2021/3/25
	RABOBANK NEDERLAND AU	7.25	1,000	1,031	89,937	2018/4/20
	SUNCORP METWAY LTD	4.0	500	501	43,662	2017/11/9
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	4.5	700	722	62,975	2019/4/10
	SWEDISH EXPORT CREDIT	3.3	500	501	43,729	2026/9/18
	TELSTRA CORP LTD	4.5	1,000	1,030	89,799	2018/11/13
	TELSTRA CORP LTD	7.75	500	568	49,515	2020/7/15
	TELSTRA CORP LTD	4.0	500	521	45,453	2022/9/16
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	4.25	1,000	1,029	89,691	2019/5/15
	VERIZON COMMUNICATIONS	3.5	500	499	43,561	2023/2/17
	VERIZON COMMUNICATIONS	4.5	2,400	2,398	209,041	2027/8/17
	VICINITY HOLDINGS LTD	5.0	1,000	1,045	91,102	2019/12/19
	WESFARMERS LTD	4.75	2,000	2,090	182,221	2020/3/12
	WESTPAC BANKING CORP	4.25	500	504	43,956	2018/1/24
	WESTPAC BANKING CORP	4.5	1,000	1,032	89,969	2019/2/25
	WESTPAC BANKING CORP	7.25	1,400	1,555	135,598	2020/2/11
	WESTPAC BANKING CORP	3.25	700	711	62,016	2020/10/28
	WESTPAC BANKING CORP	3.5	10,000	10,208	889,630	2022/2/7
	WESTPAC BANKING CORP	5.25	500	560	48,860	2023/11/21
	WOOLWORTHS LIMITED	6.0	1,000	1,048	91,410	2019/3/21
合	計				26,502,687	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	26,502,687	95.9
コール・ローン等、その他	1,146,191	4.1
投資信託財産総額	27,648,878	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産（27,161,140千円）の投資信託財産総額（27,648,878千円）に対する比率は98.2%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1豪ドル=87.15円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	27,840,586,249
コール・ローン等	550,006,448
公社債(評価額)	26,502,687,975
未収入金	427,323,211
未収利息	221,189,636
前払費用	47,616,189
差入委託証拠金	91,762,790
(B) 負債	606,774,453
未払金	366,723,937
未払解約金	240,050,000
未払利息	516
(C) 純資産総額(A-B)	27,233,811,796
元本	10,794,507,789
次期繰越損益金	16,439,304,007
(D) 受益権総口数	10,794,507,789口
1万円当たり基準価額(C/D)	25,229円

(注) 期首元本額は12,449,750,405円、期中追加設定元本額は1,610,114,209円、期中一部解約元本額は3,265,356,825円、1口当たり純資産額は2,5229円です。

## ○損益の状況 (2016年9月6日～2017年9月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,144,475,657
受取利息	1,142,895,016
その他収益金	1,733,610
支払利息	△ 152,969
(B) 有価証券売買損益	1,736,166,187
売買益	3,135,191,826
売買損	△ 1,399,025,639
(C) 先物取引等取引損益	17,927,523
取引益	149,767,065
取引損	△ 131,839,542
(D) 保管費用等	△ 2,547,992
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	2,896,021,375
(F) 前期繰越損益金	15,920,070,016
(G) 追加信託差損益金	2,236,829,791
(H) 解約差損益金	△ 4,613,617,175
(I) 計(E+F+G+H)	16,439,304,007
次期繰越損益金(I)	16,439,304,007

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村豪州債券ファンドDコース	4,761,965,525
オーストラリア債券ファンド	2,372,574,745
ノムラ・グローバル・オールスターズ	1,045,758,477
野村豪州債券ファンドBコース	999,967,016
野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA・EW向け)	530,085,252
野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA向け)	407,877,590
野村豪州債券ファンド Aコース (野村SMA・EW向け)	290,053,892
野村豪州債券ファンドCコース	202,300,532
野村豪州債券ファンド Bコース (野村SMA向け)	141,132,716
野村豪州債券ファンドAコース	42,792,044

## ○お知らせ

- ①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。  
 <変更適用日：2017年3月31日>
- ②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。  
 <変更適用日：2017年3月31日>
- ③金利先渡し取引および為替先渡し取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。  
 <変更適用日：2017年3月31日>